

# 日刊建設産業新聞

発行所  
日刊建設産業新聞社  
本社  
〒173-8710 東京都板橋区板橋1-48-9  
電話 03(3961)1691(代表)  
7777 03(3961)2251  
(http://www.kensan-news.com/)  
支社  
大阪、神奈川、九州、中国、東北、甲信越  
支局  
埼玉、中部  
© 日刊建設産業新聞社 2020

## 新社長に聞く

前田建設のTOBにより、同社の連結子会社となった前田道路。これまでの「道路建設や生活に直結した身近にある小さな工事」と「全国に展開する工場を活かしたアスファルト合材の供給」という強みを強化するとともに、前田グループが目指す「総合インフラサービス企業」の一翼を担う。その新社長に6月25日付で就任した。

「まずは、どういふ会社、どういふ企業文化なのかというところを理解しなければいけないと考えた」と、就任当時を振り返る。そのため、全国11の支店を回り、支店の幹部、各営業所長、工場長らと話し合いを行っ

### 社会変化に対応し基盤づくり

た。「社員に信頼、信用されなければ、これからいろんな施策を打っていても、地につかない。その意味でも、支店それぞれの経営課題について、お互いに認識を共有しよう」と、議論させてもらい良かったと思っている。これを出発点に、さらに多くの現場の声を吸い上げたい」と話す。

いまいずみ やすひこ  
前田道路 今泉 保彦氏



し、「社員が誇れる会社にした。そして、施工後の出来栄を見て、これが前田道路の品質と言え、品質重視の会社を目指す。そうした前田道路のブランドの確立を社員に浸透させていきたい」と抱負を示す。

中期経営計画の大きな柱は、「体質改善」生

【略歴】81年3月成蹊大学法学部政治学科卒業、同年4月前田建設入社、13年5月常務執行役員建築事業本部営業担当、14年4月常務執行役員中部支店長、16年4月常務執行役員東京建築支店長、17年4月専務執行役員建築事業部長、17年6月取締役専務執行役員建築事業部長、20年4月取締役、20年5月前田道路顧問。趣味は読書と散歩。秋田県出身、63歳。

## 社員が誇れる品質重視の会社

創立100周年を迎える。2030年に向けてどういふ形で進めていくのか、中期経営計画に化しようとしている。外に、市場の変化や社会の変化が起きて、きちんと収益を確保できるような、第3の基盤づくりをどうやっていくのかも課題となる。そこは前田建設が率先して先行している。当然そこに学ぶものがある。リソースはフルに使う。コロナウイルス感染症により社会は大きく変

す「総合インフラサービス企業の一翼を担っていく。」